



2025年11月6日

## 各 位

会社名	株式会社イルグルム
代表者名	代表取締役 社長執行役員 CEO 岩田 進 (コード番号: 3690) 東証スタンダード
問合せ先	執行役員 CAO 植木 秀樹 (TEL 06-4795-7500)

### (開示事項の経過) 特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2025年10月21日付「通期業績予想の修正及び特別損失の計上見込に関するお知らせ」にて公表したのれん等の減損損失等（連結）を2025年9月期連結会計期間において特別損失に計上するとともに、2025年9月期通期の個別財務諸表において、子会社株式評価損を特別損失として計上することを、本日2025年11月6日の当社取締役会において決議いたしましたので、下記のとおり併せてお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 特別損失の発生および内容（連結）

当社は、コマース支援事業における事業領域の拡大を目的として、2024年9月にルビー・グループ株式会社（以下、「ルビー・グループ」といいます）の株式を取得し、連結子会社化しています。2025年9月期連結会計期間において、ルビー・グループのECオペレーションマネジメント事業に関して、主要顧客の一部に解約可能性が生じたことで将来のキャッシュフローの獲得に不確実性が増したことに伴い、従来の事業計画を保守的な計画に見直した結果、ルビー・グループに係るのれん及び固定資産について合計238百万円を減損損失として計上いたしました。

また、マーケティングDX支援事業における事業領域の拡大を目的として、2019年7月に株式会社トピカ（以下、「トピカ」といいます）の株式を取得し、連結子会社化していますが、トピカのSNS運用代行事業における直近の業績に鑑み、2025年9月期連結会計期間において、トピカに係るのれん98百万円をのれん償却額として計上いたしました。

なお、詳細につきましては、2025年10月21日付「通期業績予想の修正及び特別損失の計上見込に関するお知らせ」にて補足資料をあわせて公表しておりますので、そちらをご覧ください。

##### 2. 特別損失の発生および内容（個別）

上記1に記載した内容に関連して、当社が保有するルビー・グループ及びトピカの株式についても見直しを行ったところ、実質価値が著しく低下するため、当社はルビー・グループの子会社株式評価損241百万円及びトピカの子会社株式評価損230百万円を特別損失に計上いたしました。なお、子会社株式評価損は連結決算において消去されるため、連結損益計算書における影響はありません。

##### 3. 業績に与える影響

上記の特別損失につきましては、本日公表の「2025年9月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しております。また、個別業績と前期実績との差異に関しまして、本日公表の「個別業績と前期実績との差異に関するお知らせ」にて開示しております。

以 上